

音と光で包まれた舞台上で繰り広げられる、現代いけばなの最高峰 九州初開催 草月流「いけばなLIVE」

2009年2月14日(土)鹿児島市・宝山ホール

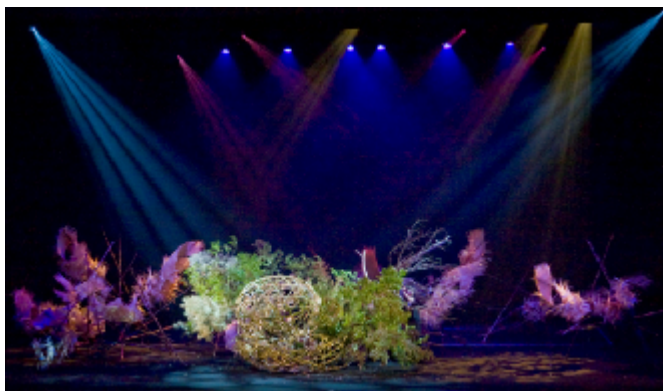
いけばな草月流(本部:東京都港区赤坂)は、鹿児島市・宝山ホールにて、草月流四代家元・勅使河原茜による「家元いけばなLIVE IN 鹿児島」を開催いたします。勅使河原は、昨年のG8北海道洞爺湖サミットでデモンストレーションを行い各国首脳夫人に賞賛を浴びました。この度は「いけばなLIVE」という新しいかたちをとって、さらにダイナミックに展開されます。

1月28日時点で、入場者数1200名を超えるお申し込みをいただいております。

いけばなの“いま”を伝える、「いけばなLIVE」

いけばなは、完成した作品を鑑賞するだけのものではありません。植物素材が人の手によって変化し、いけばなが形作られていく¹、こうしたパフォーマンスを楽しんでもらうのもいけばなの醍醐味の一つです。この度の「いけばなLIVE」は、このデモンストレーションに、音と光、舞台美術の要素を加え、いけばなを総合芸術²として位置づける新しい試みです。「いけばなLIVE」を通じて、草月流いけばなの最先端をお感じいただき、ひとりでも多くの方にいけばなの魅力を発見していただければ幸いです。

- 1 草月流では、見ている人の目の前で制作過程を展開するいけばなを「いけばなデモンストレーション」と呼んでいます。
- 2 今回は、地元鹿児島・薩州聖太鼓がいけばなLIVEに参加します。



【舞台いっぱいに展開したアーティスティックな大作】



【舞台上で小作をいける家元・勅使河原茜】

家元いけばなLIVE IN 鹿児島 開催概要

- 【名称】 家元いけばなLIVE - 花は心 草月の原点から今へ
- 【開催日時】 2009年2月14日(土)
- 【開催時間】 13:00~15:45(11:30開場)
- 【イベント会場】 鹿児島・宝山ホール
〒892-0816 鹿児島市山下町5番3号
Tel:099-223-4221 Fax:099-223-2503
- 【出演】 勅使河原茜(草月流家元)・石川龍(草月流本部講師)・大木敏幸(草月流本部講師)
- 【主催】 財団法人 草月会
〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21

このリリースに関するお問い合わせや取材などについては下記までご連絡ください。

財団法人草月会 広報担当デスク 株式会社コミュニケーションデザイン

担当:佐野洋平 / sano@cd-j.net 山田成海 / yamada@cd-j.net

TEL:03-5545-1661 / FAX:03-5545-1662

【主演者・プロフィール】

勅使河原茜(てしがはら あかね)

草月流第四代家元

1960年生まれ

花のピカソとよばれた草月流の創始者・蒼風を祖父に、映画監督としても知られる三代家元・宏を父に持ち、自由に創造的な空気を全身で感じながら育つ。幼児教育を学んだ後、4年間の幼稚園教諭の経験をへて、いけばなの道へ。2001年四代家元を継承。

「いけばなは瞬間の出会い。だからこそ、その時その空間に生まれるおもいを大切にしたい」と、みずみずしく大胆な作品を国内外のさまざまな場で発表するかたわら、大好きな子どもたちのためのいけばな教室「茜ジュニアクラス」を開講し、いけばなによる心の教育に力を注ぐ。また、植物から得たインスピレーションを形にしたジュエリーデザイン、能、バレエ、書などの異分野アーティストとコラボレーションを行うなど、独自の世界を築いている。



石川龍(いしかわ りゅう)

草月流本部講師 財団法人草月会理事 いけばな協会常任理事

財団法人日本いけばな芸術協会参与

1929年生まれ

草月流初代家元・勅使河原蒼風、二代家元勅使河原霞の助手として同行し、海外の多くの国々を訪問した。また、国際交流基金や草月会からの派遣、草月海外支部の招きにより、いけばなの普及のために多数の国や地域で、デモンストレーションとワークショップを行っている。

創りあげる作品には、50年もの間、草月流家元の創造の精神に触れてきた貴重な体験が反映しているが、生の花を使用せずに、20年以上も鉄や銅のオブジェを出品し続け、造形の厳しさと複雑さとも格闘してきた。現在、絢爛にして繊細な「名手」の作品は、素材と徹底的に向き合ってきた歴史の上に成立している。

大木敏幸(おおき としゆき)

草月流本部講師 財団法人草月会理事

1942年生まれ

15歳にして草月流師範資格を取得。大学卒業後すぐに、草月流歴代家元を支える草月アトリエのメンバーとなり、初代家元・勅使河原蒼風のいけばなに間近に接する。

1973年、のちに二代家元になる勅使河原霞に随行して英国に派遣されたのを皮切りに、アメリカ、カナダ、ソ連、ヨーロッパやアジア諸国を度々訪問。国際交流基金や草月会、海外支部からの熱心な要請に答えている。現在は、地元・仙台を本拠地としながら、世界各地で毎年活動。2008年にはニューヨークで、三代家元・勅使河原宏へのオマージュを舞台インスタレーションで発表。草月の「技」と「心」を伝えていく指導を展開している。

【参加演奏団体】

薩州(さっしゅう)聖(ひじり)太鼓

会長 上野親士

日本の伝統文化をはぐくんできた和太鼓の勇壮な響きに魅せられ、1995年にグループを発足。薩州聖太鼓と命名。主に祭りやイベントなどで演奏している。地域の方々との交流を大切に、皆様に、より一層よろこんで頂けるような演奏を目指している。



このリリースに関するお問い合わせや取材などについては下記までご連絡ください。

財団法人草月会 広報担当デスク 株式会社コミュニケーションデザイン

担当:佐野洋平 / sano@cd-j.net 山田成海 / yamada@cd-j.net

TEL:03-5545-1661 / FAX:03-5545-1662